

令和7年度 放射線治療ベーシックセミナー

主催：公益社団法人 日本放射線技術学会 中国・四国支部 放射線治療研究会

近年は技術革新により放射線治療の高精度化、複雑化が進んでいますが、モニタ単位 (MU) の理解は依然として必要な基本知識です。本セミナーでは、初学者を対象として、MU 計算に関する講義と、実際に計算して理解を深める計算演習、また、MU の独立検証等に関する講演を行います。

本セミナーを通して、患者さんへ直接与えられる MU の重要性を理解していただければ幸いです。

多くの方の参加をお待ちしております。

日時：令和7年6月14日(土) 13:15~17:40 (受付：12:45~)

開催場所：倉敷中央病院 3棟3階 第10会議室

参加費：会員 1,000円 非会員 2000円 学生会員 無料

定員：30名

申込形式：会員システム『RacNe(ラクネ)』より申込

申込期間：令和7年4月14日~5月31日

プログラム

13:15~14:15 モニタ単位の計算 (講義)

広島大学病院 津田信太郎

14:25~16:25 モニタ単位の計算演習

倉敷中央病院 園田泰章

ファシリテーター 徳島県立中央病院 杉本渉 広島大学病院 津田信太郎 岡山赤十字病院 木村洋司

16:35~17:05 MU 検証を含んだ包括的なプラン検証ソリューション

(株)ユーロメディテック 中村肇均

17:05~17:35 AAPM TG-219 Repeort の解説 - IMRT の独立検証について -

岡山赤十字病院 木村洋司

17:35~17:40 閉会挨拶

JSRT 中国・四国支部 放射線治療研究会 代表 青山英樹

※セミナー後、希望者に向けて施設見学(約30分)を開催いたします。

また、情報交換会も準備しておりますので、お気軽に参加していただければ幸いです。

※本セミナーに参加された方には出席証明書を発行します。

問い合わせ先：倉敷中央病院 放射線技術部 園田泰章 e-mail: ys8869@kchnet.or.jp

tel: 086-422-0210(代表) 内線 PHS 3347